



みなさんは、日々の暮らしの中に

ご近所付き合いや気の合う仲間がいますか？

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、人と人との「つながりのある地域」をめざし、「地域のお宝」として、ご紹介していきます。

取材先

毛里田地区 原宿町善宗寺

ご詠歌「梅花講」



原宿町にある
善宗寺

くさかべ やすあき
(日下部泰昭住職)



先輩の先生を見習いながら、
メリハリをつけて
和やかに活動しています。

30年以上前から行われている
「ご詠歌梅花講」は紫色に梅の刺繍
を施したお揃いの輪袈裟を身に付け
アットホームな雰囲気の中、ご詠歌
を唱えています。

合掌・礼で始まり
合掌・礼で終わります。

月2回、第1・3火曜日
午後7時から開始



教典を見ながら唱え、鈴を鳴らし、
撞木で鉦を打つといった動作を丁寧
に行います。唱えながらいろいろな
動作をこなすことで自然な脳トレに
なっています。

裏面へ続きます



長い長い歴史の積み重ねに
より信頼関係が生まれ、お互い
がお互いを慕い、慕われ、姉妹
のような、親子のような関係性
が出来上がり、自然な支え合い、
助け合いが根付いています。

月に2回のこの場所は情報交
換の場でもあり、みなさんに
とっての集いの場、居場所
になっています。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



ちょっとした世代間交流

ご詠歌に来てみんなと会うことが楽しい。
自分より年上の方に会うと「この人が元気なんだから頑張らなきゃ」という気持ちになります。



節子さん

取材日はあいにくの雨模様。
節子さんは気を利かせて英子さんのお迎えに行きました。
そこには助け合い、支え合いが自然にできています。



英子さん

本堂に手を合わせると気持ちが落ち着きます。
みなさんが何かと手助けしてくれて助かっています。
良い人たちに巡り合い、とても嬉しいです。人の優しさに助けられています。



つるさん

みなさんに良くしてもらって楽しく参加しています。
歳なので辞めようと思うこともあります。ここに来てみんなと会い、おしゃべりすることが楽しい。



婦美枝さん

ご詠歌に入り、やっと地域の一員になれた気がします。
交流することでこういう風に生きていきたいと思えるお手本に出会えました。
心に響いたご詠歌は心を浄化してくれます。



浩美さん

毎日楽しい！楽しくてしょうがない！最高に幸せなのよ。
心を磨くためご詠歌に通っています。
みんなに会うのも楽しみに。



美雪さん

美雪さんは英子さんの荷物を持ち、家に送り届けます。

小さいころから馴染のあるご詠歌、自然とお仲間。
ご詠歌にきて、いろいろなことを大先輩に教えもらいありがとうございます。
みなさんとは親子みたいな関係です。

チェックポイント

- 異なる年代が加入することで新鮮な雰囲気。
若い方は地域を知るきっかけに。
- ご詠歌を唱えて、お仲間とおしゃべりを楽しみにしながら生活しているみなさんはお顔も心も穏やかに。



お宝情報を募集中!

「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。
情報をお持ちの方は右記お問い合わせまで!

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229



詳しくはこちら